2026年11月13日

株主各位

株式会社レックスアドバイザーズ
代表取締役　岡村康男

提 案 書

拝啓、平素は格別のご高配を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて当社は、臨時株主総会の目的である事項について、下記の通りご提案およびご通知申し上げますので、株主の皆様のご同意を賜りたくお願い申し上げます。

つきましては、下記のとおりご提案いたします決議事項についてご検討のうえ、ご同意いただける場合は、別添同意書に電磁的サインのうえ、2026年11月24日までに当社宛ご返信いただきますようお願い申し上げます。

なお、すべての株主の皆様から書面又は電磁的記録をもってご同意を得られた場合には、会社法第319条第1項の定めに基づき、2026年11月26日に下記決議事項を可決する旨の臨時株主総会の決議があったものとして取り扱わせていただき、当該株主総会は開催いたしませんので、何卒ご了承のほどお願い申し上げます。

敬具

記

【決議事項】

議案　　当社と合同会社ユメカタリストとの合併契約の承認の件
　　別紙のとおりの合同会社ユメカタリストとの合併契約を承認すること

以　上

株主総会参考書類

議案　　**当社と合同会社ユメカタリストとの合併契約の承認の件**

１．吸収合併を行う理由

当社は、2026 年 12 月１日付で、当社の完全子会社である合同会社ユメカタリストを吸収合併することといたしました。

当社は、「人と企業の成長支援」の経営理念のもと、人材紹介サービスを主として複数のサービスを運営しておりますが、今後の経営戦略、経営資源の効率化、効率的な事業運営等について総合的に検討した結果、合同会社ユメカタリストによる教育研修事業も一体で顧客へ人材支援事業を提供すべきとの判断から、当社に吸収合併することが最適と判断いたしました。

なお、本合併に伴い、当社において合併差損が生じることが見込まれるため、会社法第 796 条第２項但し書き及び第 795 条第２項第１号の規定により、本合併に係る吸収合併契約のご承認をお願いするものであります。

２．吸収合併契約の内容

次頁以降の別紙１のとおりです。

３．会社法施行規則第 191 条各号（第６号及び第７号を除く。）に掲げる事項の内容の概要

(1) 合併対価の相当性に関する事項

合同会社ユメカタリストは、当社の完全子会社であるため、本合併に関して、当社は株式その他資産の交付は行いません。また、本合併により当会社の資本金及び資本準備金は増加しませんが、いずれについても、当会社は吸収合併消滅会社である合同会社ユメカタリストの持分全部を所有していることから、相当であると判断しております。

(2) 新株予約権の定めの相当性に関する事項

該当事項はありません。

(3) 合同会社ユメカタリストの最終事業年度に係る計算書類等の内容

合同会社ユメカタリストの最終事業年度の計算書類等は、次頁以降の別紙２合同会社ユメカタリストの計算書類等に記載のとおりです。

(4) 合同会社ユメカタリストの最終事業年度の末日後の日を臨時決算日とする臨時計算書類等の内容

該当事項はありません。

(5) 最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容

①当社

該当事項はありません。

②合同会社ユメカタリスト

該当事項はありません。

以上

別紙１

合 併 契 約 書

株式会社レックスアドバイザーズ（以下「甲」という。）及び合同会社ユメカタリスト（以下「乙」という。）は、両社の合併（以下「本合併」という。）に関して、次のとおり吸収合併契約（以下「本契約」という。）を締結する。

（合併の方法）

第１条　甲及び乙は、甲を吸収合併存続会社、乙を吸収合併消滅会社として合併し、甲は乙の権利義務の全部を承継し、乙は本合併により解散する。

２　本合併に係る吸収合併存続会社及び吸収合併消滅会社の商号及び本店は、以下のとおりである。

（１）吸収合併存続会社（甲）

商号　株式会社レックスアドバイザーズ

本店　東京都千代田区平河町二丁目１６番１号

（２）吸収合併消滅会社（乙）

商号　合同会社ユメカタリスト

本店　東京都千代田区平河町二丁目１６番１号

（本合併対価の交付）

第２条 甲は、本合併に際し、乙の社員に対して、株式その他の金銭等の対価の交付を行わない。

（増加する資本金及び準備金）

第３条 本合併により増加する甲の資本金及び準備金に関する事項は、以下のとおりとする。

（１）増加する資本金の額　金０円

（２）増加する資本準備金の額　金０円

（３）増加する利益準備金の額　金０円

（４）増加するその他資本剰余金の額　金０円

（効力発生日）

第４条 本合併の効力発生日は、２０２６年１２月１日とする。ただし、前日までに合併に必要な手続が遂行できないときは、甲及び乙が協議の上、会社法の規定に従い、これを変更することができる。

（権利義務の承継）

第５条 乙は、２０２６年９月３０日現在の貸借対照表その他同日現在の計算書を基礎とし、これに効力発生日前日までの増減を加除した一切の資産、負債及び権利義務を効力発生日において甲に引き継ぐ。

２ 乙は、２０２６年９月３０日以降、効力発生日前日に至るまでの間に生じたその

資産、負債の変動については、別に計算書を添付して、その内容を甲に明示しなければならない。

（善管注意義務）

第６条 甲及び乙は、本契約締結後、効力発生日前日に至るまで、善良なる管理者の注意をもって各業務を遂行し、かつ一切の財産の管理を行う。

（合併契約の承認）

第７条 甲は、本合併につき承認を得るため、効力発生日の前日までに、株主総会の承認を得るものとする。

２　乙は、効力発生日の前日までに、総社員の同意を得て本契約の承認を受けるものとする。

（本契約の変更及び解除）

第８条 本契約締結の日から効力発生日までの間において、天災地変その他の理由により、甲若しくは乙の資産状態又は経営状態に重大な変更が生じた場合又は隠れたる重大な瑕疵が発見された場合には、甲及び乙が協議の上、本契約を変更し又は解除することができる。

（協議事項）

第９条 本契約に規定のない事項又は本契約書の解釈に疑義が生じた事項については、甲及び乙が誠意をもって協議のうえ解決する。

（本契約の失効）

第 10 条 本契約は関係官庁の認可を受けることができない場合又は甲の株主総会の承認を得ることができない場合には、その効力を失うものとする。

本契約の締結を証するため本書２通を作成し、各自記名押印の上、各１通を保有する。

２０２６年１０月１５日

（甲） 東京都千代田区平河町二丁目 16 番 1 号
株式会社レックスアドバイザーズ
代表取締役　　岡村　康男

（乙） 東京都千代田区平河町二丁目 16 番 1 号
合同会社ユメカタリスト
代表社員　　株式会社レックスアドバイザーズ
職務執行者　石坂　健

別紙2

決 算 報 告 書

第 8 期

自 2025年 10月01日

至 2026年 09月30日

合同会社ユメカタリスト

沖縄県名護市宇茂佐の森4-3-2トーマス宇茂佐の森605

貸 借 対 照 表

2026年09月30日　現在

合同会社ユメカタリスト　　（単位：　円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	18,442,943	【流動負債】	3,804,581
現金及び預金	9,134,132	買掛金	1,477,681
売掛金	9,096,932	未払金	510,000
立替金	18,960	未払法人税等	616,900
前払費用	247,500	未払消費税等	1,200,000
貸倒引当金	-54,581	【固定負債】	2,116,702
		長期借入金	2,116,702
		負債の部合計	5,921,283
		純資産の部	
		【社員資本】	12,521,660
		資本金	510,000
		利益剰余金	12,011,660
		その他利益剰余金	12,011,660
		繰越利益剰余金	12,011,660
		純資産の部合計	12,521,660
資産の部合計	18,442,943	負債及び純資産の部合計	18,442,943

損 益 計 算 書

2025年10月01日 ～ 2026年09月30日

合同会社ユメカタリスト　　（単位： 円）

科目	金額	
【売上高】		
売上高	56,707,772	
売上高計		56,707,772
【売上原価】		
当期商品仕入	22,390,796	
外注委託費	22,390,796	
売上原価計		22,390,796
売上総利益		34,316,976
【販売管理費】		
販売管理費計		38,995,284
営業利益		-4,678,308
【営業外収益】		
受取利息	36,108	
雑収入	225,450	
営業外収益計		261,558
【営業外費用】		
支払利息	54,113	
雑損失	500,000	
営業外費用計		554,113
経常利益		-4,970,863
【特別利益】		
固定資産売却益	299,999	
貸倒引当金戻入	125,021	
特別利益計		425,020
税引前当期純利益		-4,545,843
【法人税等】		
法人税・住民税及び事業税	819,629	
法人税等計		819,629
当期純利益		-5,365,472

社員資本等変動計算書

2025年10月01日 ～ 2026年09月30日

合同会社ユメカタリスト　　（単位：　円）

【社員資本】

資本金	当期首残高	510,000
	当期末残高	510,000
利益剰余金		
繰越利益剰余金	当期首残高	17,377,132
	当期変動額 当期純利益	-5,365,472
	当期末残高	12,011,660
利益剰余金合計	当期首残高	17,377,132
	当期変動額	-5,365,472
	当期末残高	12,011,660
社員資本合計	当期首残高	17,887,132
	当期変動額	-5,365,472
	当期末残高	12,521,660
純資産の部合計	当期首残高	17,887,132
	当期変動額	-5,365,472
	当期末残高	12,521,660

個　別　注　記　表

2025年10月01日 ～ 2026年09月30日

合同会社ユメカタリスト

１．この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

２．重要な会計方針に係る事項に関する注記
（１）固定資産の減価償却の方法
①有形固定資産
定率法（ただし、平成10年４月１日以降取得した建物（建物附属設備を除く）
並びに平成28年４月１日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法）を採用しています。
②無形固定資産
定額法を採用しています。

（２）引当金の計上基準
①貸倒引当金
債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定に基づく法定繰入率により計上しています。

（３）その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
①消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。